

第2期鹿児島市病院事業経営計画(令和5年度改訂版)(素案)に係るパブリックコメント
 手続の実施結果について(総括表)

1. 意見の募集期間 令和5年12月21日(木)～令和6年1月25日(木)

2. 意見の提出者数(件数) 24人(103件)

3. 意見の対応状況 (単位:件)

対応区分 \ 項目	5. 第5章 鹿児島市立病 院が目指す将来 像と実現に向け た取り組み	6. 第6章 新公立病院改 革ガイドライン を踏まえた方 針	7. 第7章 収支見通し	素案全体につ いて	計
A. 意見の趣旨等を反映し、 計画に盛り込むもの	2	2	2	1	7
B. 意見の趣旨等は、計画 (案)に盛り込み済みのもの	8	12	13	5	38
C. 計画には盛り込まないもの	0	0	1	0	1
D. 具体的な事業の実施に あたり参考とするもの	14	11	4	5	34
E. その他要望・意見等	12	4	2	5	23
計	36	29	22	16	103

第2期鹿児島市病院事業経営計画（令和5年度改訂版）（素案）に係るパブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について

意見等を受けた人数
24人

項目	件数
5 鹿児島市立病院が目指す将来像と実現に向けた取り組み	36
6 新公立病院改革ガイドラインを踏まえた方針	29
7 収支見直し	22
全 素案全体について	16
合計	103

対応区分	件数
A. 意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	7
B. 意見の趣旨等は、計画（案）に盛り込み済みのもの	38
C. 計画には盛り込まないもの	1
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	34
E. その他要望・意見等	23
合計	103

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
1	5	「安心安全な質の高い医療の提供」達成の為、ワーキンググループを立ち上げるとあるが、時期を明記すべきと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、第5章の冒頭に、令和3年度の第2期鹿児島市病院事業経営計画策定の際にワーキンググループを立ち上げた旨を追加します。	A
2	5	医療事故（インシデント、アクシデント）の発生抑制とありますが、インシデントの分析と改善、アクシデントの発生抑制としてはどうでしょうか。インシデントは積極的に報告し、アクシデントに化けるのを阻止するもの（良い活動）と考えています。改善活動の紹介など医療安全に取り組む姿勢をアピールすることは、病院のプラスイメージになると思います。	インシデント及びアクシデントについて、それぞれの発生要因分析及び改善を図る旨を追加します。	A
3	5	少子化が進み、今後人材不足が深刻となる。医師・看護師においても大変である。高度急性期、急性期病院として取り組む方針ですので、この項目において人材確保を明確に記載することが大事と考える。	第6章（2）①に記載の通り、医師・看護師等の確保については業務改善や処遇改善等、働きやすい環境整備を推進してまいります。	B
4	5	市立病院の理念である「安心安全な質の高い医療の提供」を実現するためには、基本方針の5に謳ってあるようにワークライフバランスへの留意が非常に大切だと思います。そのためにも、ICTを積極的に活用し職員の負担軽減を図り、子育て世代も安心して働ける職場体制を確立してほしいと思います。	賛同のご意見として承り、今後、働き方改革の推進に取り組んでまいります。	B
5	5	医師の働き方改革を推し進めて下さい。心身共に健康な状態で診察に当たってほしいから。	賛同のご意見として承り、今後、働き方改革の推進に取り組んでまいります。	B
6	5	成育医療での産科・新生児・小児救急医療の24時間体制の充実、とても大事で皆が安心できることだと思います。そのためにも、患者目線に立った医療の提供、職員の働き方改革をよりいっそう進めてほしいと思います。	賛同のご意見として承り、今後、成育医療及び働き方改革の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
7	5	P18にSDGSの該当項目を記載すると良い	P18の各方針の解説を掲載したP19～P23の説明にSDGSの該当項目についての記載をしておりますのでご理解頂きたいと存じます。	B
8	5	記載している指標通りになるよう取り組んで頂けるようにお願いします。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
9	5	基本方針の各基本目標に対して定めてある重要業績指数（KPI）の項目は、今の計画と同じですが、数値は現状に合わせて再検討されており、適切であると思いました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
10	5	市立病院は地域の中核病院であるので、患者の立場としては、各方針に謳っている戦略にしっかりと取り組み、頼りにできる病院をつくってほしい。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
11	5	それぞれの項目で5年ごとの目標値が設定されていますが、この値がどれくらいの基準に沿ったものであるか分かりにくいように感じました。例えば、鹿児島市立病院と同様の規模、経営環境の他の病院と比較して設定された値が高いのか、低いのか、平均的にはどれくらいなのか、といった情報があるとより見やすいものになるのではないかと思います。	ご意見を参考とさせていただき、同規模病院と診療状況や経営状況を比較しながら、今後の計画の推進に活かしてまいります。	D
12	5	基本方針5について。指標の「男性職員の育児休業取得者数」と「手術室の時間外占有率」では、実態を把握できないのではないかと。年休取得率を指標に加えた方が良いのではないかと。	当院では、各所属長を通し、年休取得の推進に努めており、ご意見については、計画推進の参考とさせていただき、今後も引き続き年休取得日数の向上に取り組んでまいります。	D
13	5	どの分野でも人材不足が課題となる。人へのタスクシフトも重要だし、AIへのタスクシフトも必要になってくると思う。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
14	5	パラメディカル職員の処遇の改善（給与等）を計ってほしい。他の医療機関への波及効果も期待して。	ご意見については、今後、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努める上で、参考とさせていただきます。	D
15	5	職員満足度調査を第三者的な形で実施できないか。	ご意見については、今後、職員の定着率の向上を図る上で、参考とさせていただきます。	D
16	5	職員の教育・研修・研究を奨励することにより、質の高い医療・やりがいのある職場環境に繋がると考えられます。専門研修プログラム・資格取得の充実をはかり、互いに研鑽する雰囲気、先輩・後輩のアドバイス、コミュニケーションの場の充実をはかり、信頼ある職場環境につながり、質の高い医療につながると思う。	ご意見については、今後、職場環境の改善等を図る上で、参考とさせていただきます。	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
17	5	患者の高齢化に伴い、外来診療においては家族が付き添うことが多いと思います。市立病院の診療が高度で専門的であることで付き添う家族の待ち時間が長くなりますので、待合エリアでの患者用Wi-Fiの感度を改善していただきたいです。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
18	5	一般市民への広報活動を強化してほしい。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
19	5	基本方針1について。人口減少時代を迎え、令和13年度には高齢化率も3割を超えることが予測されている。そこで、以下のことについて、今後取り組むことも検討していただきたい。 ・高齢者対応を踏まえた救急医療・成育医療の更なる集中化・癌緩和ケア対応の強化（緩和ケア病棟の設置等） ・総合診療に、早期回復に向けた急性期リハビリの充実	ご意見については、今後、総合診療体制の充実を図っていく上で、参考とさせていただきます。	D
20	5	入院患者の在院日数の適正化は、経営管理において重要な指標の一つであるので、事務局だけでなく診療情報管理士など多職種でモニタリングを行い、適正化に努めて頂きたいです。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
21	5	各取り組みについて目標値が設定されているのは正しいと思う。毎年度、目標を達成することはもちろん大切だが、達成できなかった場合の原因をしっかり分析して、改善策をホームページなどで公開することが経営改善につながると考える。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
22	5	医療の進歩に伴い、今後はガンと長く付き合うことになる患者が増えてくると思う。がん治療を継続しやすい環境を整えて行ってほしい。	ご意見については、今後、あらゆるがんに対応できる診療体制の充実に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
23	5	市立病院も移転して10年近くになるので、各種医療機器、設備機器の更新が近づいて来ると思う。機器の更新のために入院が制限されることができるだけないように注意してもらいたい。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
24	5	男性職員の育児休業取得率に合わせて、取得日数もスコープすると良いように感じます。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
25	5	安心安全な質の高い医療を提供するには全てにおいて人員確保が必然。特に中核病院の立場なら高度な専門性、医療技術が必要となる。目指す将来像を実現する為には人員の確保をお願いしたい。患者や家族に寄り添い、医療を提供することは大事であり、患者・家族が安心して日常を送れるように心がけるべきだと思う。特に医師の説明の仕方、対応、言葉のかけ方、これが一番ではないか。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
26	5	安全・安心・明るい会計・明るい医療は本当は当たり前ですが、よりよく向上心を持ってワンチームで助け合って頂きたい。正月早々の震災・飛行機事故・政治家の問題といい、沢山参考になる事もあるかと思えます。ヒューマンエラーのない質の良い人間関係を築き、多種多様な仕事にバランスよく一歩一歩進めて頂きたい。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
27	5	P22の基本方針5について、今年度初めに、看護師さんが不足したために一般病床の稼働を制限したという記事を目にしました。鹿児島県全体の医療を支える中核病院としての機能を維持するため、貴院には是非、職員の皆さんが、やりがいと充実感を持って長く働き続けられる職場環境づくりに努めていただきたいと思います。	ご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	E
28	5	これまでに経験した事のない災害・感染症等世界的にもいろいろな出来事の起こる昨今、その時にまず大切になるのは医療体制がどれ程整っているのかが大切になっていくと思います。その中でまず日常の病院の有り方として日々の予算収益の問題は大きいとは思いますが、地域に根差した核となる病院として市立病院の役割は大変大きいと思います。そして安心安全な質の高い医療の提供という点では、まず医師、看護師の人材育成がとても大事なのではと思いました。	人材育成のため、専門研修プログラム及び資格取得支援の拡大、大学院連携講座の充実などを行い、地域の中核病院として質の高い医療を提供してまいります。	E
29	5	ヒューマンエラーは、あってはならないのではなく、あるからこそそのリスクマネジメントと考える。	ご意見として承ります。	E
30	5	近年、鹿児島市にも様々な異文化を背景を持つ住人たちが増えてきています。文化習慣のみでなく、多言語を母語としている方々にとっては、日本語のみの市立病院のウェブサイトはとても使いづらく、困難であるようです。インターネットでホームページを見た時に、せめて、日英両言語で概要をアップして頂くことは可能でしょうか。さらには中国語、ベトナム語・・・と欲を申し上げられたらなお、うれしいと思います。	当院のホームページは現在、英語の他、中国語、韓国語、ベトナム語に対応しております。今後もホームページの充実に努めてまいります。	E
31	5	材料費の対医業収益比率について、原材料費等の値上げ率など勘案されていますか。	値上げ率は勘案しておりませんが、近年の実績を加味した上で、計画の最終年度はコロナの影響がなく黒字であった平成30年度の材料費割合（P23参照）を目標値としております。	E
32	5	昨今の手術室にかかる、平日の時間内稼働率が80%近くに達している状況で、救急車搬送患者数、分娩件数MFCU・NICU救急車搬送患者数、がん手術件数、外来化学療法患者数、中央手術室手術件数を増やしていくのはかなり大変だろうと感じます。目標数の設定根拠が気になりました。	今後の人口動態や疾病構造の変化等から推計し、目標値の設定を行っております。	E
33	5	まず人口の動勢をふまえ、世の情勢等々敏感にとらえ計画実現に頓挫の無い様、取り組んでいただきたい。	ご意見として承ります。	E
34	5	地域医療機関との連携で、紹介患者のWEB予約システムの活用によって紹介率・逆紹介率の向上に繋がると思うので地域医療システムを構築して活用していければと思います。	ご意見として承ります。	E
35	5	タスクシフト、タスクシェアの推進によってコメディカルへの負担が増加していると思います。教育や資格取得の支援でやりがいのある環境を構築するのが必須だと思います。	職員が病院に必須あるいは有益な資格を新規取得する場合に、費用の助成を行っているところです。また、その資格を用いた専門性に関する業務、研究又は指導に従事した際の手当についても検討しております。	E
36	5	給与費の対医業収益比率を抑える点でもコメディカルスタッフのストレスの緩和措置が大切になってくると思います。副業は許可されていますか。プライベートの充実が緩和に寄与するかもしれません。	公務員の兼業は、職務専念義務や職務の公正の確保などの観点から地方公務員法で制限されているところですが、一部の講演会や研修の講師の依頼などについては、社会貢献や医療の発展に寄与するものとし許可しているところです。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
37	6	4月に看護師不足の報道がありました。(2)①には、定着や育成のことは記載がありますが、採用(リクルート)に関する記載が弱い気がします。市内の看護学校が減少する中で、県外へも広く人材を求める必要があることなどを記載した方がよいのではないかと思います。	看護師確保のため、県内外の学校等に向けた情報発信に努める旨を追加します。	A
38	6	「一般会計負担の考え方」とあるが、考え方が示されていないように思う。	公立病院は地方公営企業として運営される以上、独立採算が原則とされていますが、その性質上、経営に伴う収入のみをもって充てることが適当でないものや困難な経費については、毎年度国から示される基準に基づき、一般会計からの繰入金として適正額の確保に努める旨を追加します。	A
39	6	Web予約や転院調整システムなど既にDX化に取り組んでいることが素晴らしい。民間病院と比べるとやりずらい面もあるかもしれないが、もっと様々な分野でAI化やDX化を進めて行くべき。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
40	6	国の方針に沿った見直しに貴院の現状、課題を反映させてあると思いますので、このままで良いのではないかと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
41	6	総務省のガイドラインに沿った市立病院の対応、方針がまとめられていて理解できました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
42	6	これからは少子高齢化をもろに受けてくる。その中で高度な医療を停滞させることなく続けるには地域の医療機関との連携が大事になると思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
43	6	P24にある「持続可能な地域医療提供体制」について、今後、人口減少が進み、医療業界においても人材が不足する時代が訪れると思うので、国のガイドラインにあるとおり、医療機能の集約化や各医療機関の役割負担、連携は非常に重要になってくると思います。市立病院が地域の基幹病院として再整備を行い、さらに急性期機能を強化することには賛成ですが、それだけではなく、他の医療機関との連携にも力を入れていただきたいです。	P25(1)ー③にあります通り、地域医療機関との情報共有を積極的に行い、医療連携の強化に向けた取組を継続してまいります。	B
44	6	働き方改革への対応は、地域医療の現場でもどうなることかと不安材料になっています。看護補助者の雇用を進めるのは、マンパワーの確保のために大切かと思われる。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
45	6	4月にニュースになったので心配したが、看護師の育成、定着に注力していることが分かって安心した。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
46	6	(5)施設・設備の最適化のところで、「建物の断熱性能の向上や高効率機器の採用等により、省エネ性能の向上を図る」とありますが、これはSDGsにもつながっていくので、是非積極的に推進してください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
47	6	イニシャルコストを考慮して、既存設備や機能を活用するともありますので、コスト縮減に努めてください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
48	6	P26⑤一般会計の考え方ですが、これは市立病院が支払う経費に対して税金からの負担がされているということだと思います。市立病院は経営が良いと考えておりましたが、税金からも一定の負担があるということを認識することができました。また、負担の項目が記載されていることも正しい情報発信であると感じました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
49	6	感染症病棟の独立化は、今回のコロナ感染拡大を受け、本当に重要なことだと感じました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
50	6	P24第6章の最初にSDGsの該当項目を記載すると持続可能な地域医療提供体制の推進になると思う。	第6章は、国の公立病院経営強化ガイドラインに基づき、当院の取組をまとめたものであり、各種取組とSDGsとの関連については、第5章に記載しております。	B
51	6	広域的な救急医療体制の整備においては、医療機関との連携とともに、救急車を運行する自治体消防との連携も重要だと思います。市立病院の充実した救急医療に対する鹿児島市などの自治体消防の理解を深める取組を行って、円滑・適正な救急搬送につなげて頂きたいです。	ご意見については、今後、救急医療体制の整備を行っていく上で、参考とさせていただきます。	D
52	6	P29.②デジタル化への対応、DX推進のため、専門職員の配置がないので、専門職員による研修や困った時の相談室を設けるなど講じてもらいたい。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
53	6	病院運営において、デジタル化は業務推進に大変重要である。医療におけるいろいろな業種がある中で高度医療において、最先端の取組がなされている。デジタル化の時代、全ての職員が対応しさらなる医療の向上、迅速な対応、働き方改革に繋がることを望む。その中で、患者や病院利用者のことも考慮して進めていくことを検討して頂きたい。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
54	6	市立病院に限らず、大きな病院では外来での待ち時間が長いことや、救急車の受け入れ拒否など、問題として扱われることがよくありますが、今進められているDXや再整備で解決して頂きたいと思います。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
55	6	ハード的なDX化も必要だが、それを扱う人間もアップグレードする必要があると思います。例えばWeb会議等、若い職員ばかりに準備を任せ、機能を全然使いこなせない人ばかりだと折角の業務改善の機会が無くなります。色々試しながらになると思いますが、最初から最適解を求めずに、変化に慣れていくことが大事だと思います。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
56	6	このご時世、医療人材の確保は大変だと思いますが、鹿児島の医療の要なので、人材不足による医療の質の低下にならないようがんばってください。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
57	6	質の良い医療が経営を助けることだと思います。デジタル化の推進、そしてまず人づくり、心身共に健康であるという事は、とても大切な事かなと思います。人がいなければ経営強化も、近代化も出来ない訳です。人づくりが理想に近い教育ができれば、経営も楽になるのでは。給料、仕事量等々、バランスよく、病院全体の全員参加型で経営強化に取り組んでいただきたい。それが無駄のない経営になってくるのでは。 . . . 。医療にたずさわる方、まだまだ沢山の方の手助けはとても必要かと。	ご意見については、今後、職員がやりがいと充実感の持てる職場環境づくりに努める上で、参考とさせていただきます。	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
58	6	一人一人がかかりつけ医を持ち、70歳以上の人は市の生き生き検診などがあるので、これを保健所等が皆受けられるように力を入れ、早期の異常、早期発見に繋げていくように取組み、P25「役割・機能の最適化と連携の強化」の内容ができるようになれば良いと思う。	ご意見については、今後、関係部署との連携を図る上で、参考とさせていただきます。	D
59	6	看護助手、又はボランティアで短時間でも病室でかわりができる人を受け入れても良いと思う。自分たちがしなくてもよい、他の人ができる仕事などを整理して、できる人がいればしてもらいたいものではないか。	ご意見については、今後、人員配置やタスクシフト等を進める上で、参考とさせていただきます。	D
60	6	概ね賛同致します。 外部者にとっては、特に近年多くなってきている外国籍の人々にとっては、病院の概要は分かりにくいものらしいです。受付・案内等の窓口において、翻訳機や通訳サービスなどを導入することは可能でしょうか。既に取り入れておられたらすみません。 ベトナム・ミャンマー等の留学生・技能実習生達は具合が悪くなると「とりあえず大きな病院に行く」という行動になりがちで、近所のクリニックにかかるとは考えにくいそうです。様々な診療科の役割も分かりにくい為、とりあえず大きな病院に行くようです。市立病院の多言語対応に期待します。せめて日英対応をお願いします。	ご意見については、当院では外国人患者との意思疎通を図るために電話通訳サービスの利用や多言語対応のタブレット端末を配備するなど環境整備に取り組んでおります。今後も外国人患者へのスムーズな対応に努めてまいります。	D
61	6	ChatGPTなどAIを利用する職員も多いと思いますが、利用規定など策定される予定でしょうか。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
62	6	DX推進体制の整備とありますが、例えば、医療情報技師の雇用など求めるスキルのイメージはありますか。	他病院において、システムエンジニアとしての知識やスキルだけでなく、医療や診療報酬制度に対する知識も兼ね備えた上級医療情報技師を中心にDXを推進している事例があることから、今後、当院においても、そのような資格保有者の確保が必要と考えております。	E
63	6	働き方改革がどの業種でも変わっていく中、医療分野での改革としてはどうしても人員不足がいなめないように思います。前回のモニター会議でも感じましたが、プリントによる内容は一般主婦では理解が難しいところもあり、もう少し現場の本当の生の声を聴いてみたいと思いました。そうすることによって外の視点からみえる問題等、病院内だけでなく市民全体が考える病院経営の問題として向き合えるのではと思いました。	ご意見として承ります。	E
64	6	災害が発生した場合でも頼ることができる病院であることを望みます。	ご意見として承ります。	E
65	6	一般会計負担の考え方について「医師及び看護師等の研究研修に要する経費」という項目がありますが、等に含まれる具体的な職種は定まっているのでしょうか。	医師や看護師のほか、助産師、放射線技師などの医療技術職や事務職等を対象に、職員が病院に必須あるいは有益な資格を新規取得する場合など、費用の助成を行っております。	E
66	7	①の再整備の主な内容に工期が長期間となる中で、建築中のマイナス面（既存の施設が使えないとか、利用者の負担になるもの）があればそれが明記されている方が良いのではないかと思います。	ご意見の趣旨を踏まえ、工事期間中の影響についての記載を追加します。	A
67	7	再整備における工事費について記載がありますが、具体的な財源が気になりました。今回予定されている工事や医療機器の導入により、「市民に提供する医療の幅が広がったり、市立病院の増収が見込まれたり、利点が多く喜ばしいことだと思いますが、費用が多額であることから、やはり財源について言及した方が良いのではないかと思います。	財源については企業債を充てる予定としていますが、国等の補助金の活用についても積極的に検討します。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
68	7	増築及び改修工事で費用がかかるが、年度末資金残高がプラスになっているのには一安心。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
69	7	(1) 再整備計画の3. 増収見込みのところ、手術室やICU、MFICUの資料を見ましたが、再整備計画の増収効果が数字でよく分かりました。今後もコストを意識した計画を実行して頂ければと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
70	7	再整備完了後には収支も改善するようで安心しました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
71	7	大きな工事後すぐに黒字化できるなんて、市立病院はパワーがあるんだなと思いました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
72	7	数字について何か言えることはないのですが、総事業費に対して増収見込みが割と大きな額でしたので安心しました。物価高騰の煽りや職員の確保など増収見込み以上の成果が出ることを期待します。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
73	7	再整備は、さらに素晴らしい市立病院になるためには必要なことと思いますが、P32②の総事業費が109.6億円という金額は私には想像も出来ません。この事業を行った上で、計画の最終年度には約120億円の年度末資金残高があることは目標とする収支見通しとしては正しいものと思いました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
74	7	昨今の国際情勢など考えると、将来の予測は難しいと思うので、この見通しで良いと思うが、毎年度、実績と計画とを比べて分析することの方が大事と考える。	第8章の計画の進行管理にあるとおり、当計画は、外部委員も含めた鹿児島市病院事業経営計画策定推進委員会において、毎年度点検、評価を行うこととしております。	B
75	7	再整備で多額の投資をされますし、工事の影響もあるので、当然、短期的には経営的にマイナスなのでしょうが、再整備が全て完了した後は、計画どおり黒字化し、安定経営を維持していただくよう願っています。これからは鹿児島の医療の要として頑張ってください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
76	7	今回の新型コロナ感染症を踏まえると、感染症病棟を独立させることは、大変重要と思う。それに伴う支出については妥当な事だと思う。将来の人口動態を踏まえ、計画的に考えることが重要と思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んで参ります。	B
77	7	再整備にはこれ程の費用がかかるのかと驚きましたが、感染症対策や手術室、ICU、MFICUの増床による医療機能の増強の他、研修センターの整備により、看護師の技能向上が可能となることは市民にとってとても有意義なことだと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
78	7	急性期病院は私達が思っている以上に大変なことが多いかと思いますが、市立病院にしかできない医療もありますので、頑張ってください。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
79	7	医療設備の増設だけでなく、患者や職員のアメニティも改善しようとしていることは良いことだと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
80	7	再整備計画により、ICU4床増床、ハイブリッド手術室1室増室、MFICU3床増床など充実した、中核的医療機関としての診療機能の高度化が計画されており、期待するところです。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
81	7	P32再整備計画の中に手術室、ICU、MFICU、医療機器の建設や機器の購入の年度を記載した方がより分かりやすいと思う。	工事工程・機器選定については、現在、実施設計中であり、協議検討を行っている段階であることから、素案の通りとしたいと考えております。	C
82	7	病院モニター制度で施設見学をした際に、放射線技師が今使用している機材より数段上の物があり、画像診断がもっとよく分かると話していた。最新機材を取り入れられると、診断も適切に診られるようになるのでは。R13までには機材も古くなるし、人件費等にもお金がかかるのではないかと先のことを考えてしまいます。	ご意見については、今後、再整備や医療機器の整備を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
83	7	インターネット通信の大容量・高速化に伴い、手術支援ロボットの精密な遠隔操作が可能になりつつあると思いますので、例えば市立病院と離島の医療機関の間で遠隔手術ができる手術室があれば良いと思います。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
84	7	オープンミーティングスペースがどんな感じになるか興味がある。せっかく整備するなら中途半端なものではなく、職員が快適に仕事に打ち込めるしっかりしたものをつくってほしい。	ご意見については、今後、再整備を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
85	7	あくまでも見通しであることではありますが、...。人口動勢等、考えられているかと思えます。企業型経営を推し進め、新しい技術・器械・ロボット等含めより良い経営をお願いします。感染症病棟にも期待しております。進行管理はしっかり市民の為、頑張ってください。	ご意見については、今後、総合診療体制の充実を図っていく上で、参考とさせていただきます。	D
86	7	物価が上昇している中で将来を予想するのは大変だと思います。意見になるかはわかりませんが、市の公営企業の年度末資金残高はどれくらいあれば良いのでしょうか。	財政健全化法では、地方公営企業の資金不足比率が20%を超えると経営健全化計画を策定することとされており、現在の当院の収支見通しでは、十分な資金残高であると考えております。	E
87	7	P31（第7章）P34（第8章）にSDGSの該当項目を記載すると持続可能な地域医療提供体制の推進になると思う。	ご意見として承ります。	E
88	全	P3の計画期間欄へ、今回策定する改訂版は令和6年～令和13年の8年間とします。と記載した方が理解できる。	ご意見の趣旨を踏まえ、改訂版は令和6年度から該当する旨の表記を追加します。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
89	全	公立病院経営強化プランに沿って時代の推移の中での取組み、重要だと思う。人口減少の中での持続可能な医療提供体制の整備については、医師・看護師等の人材確保、働きやすい環境、利用者への配慮が大切だと思う。概ね、それに沿った計画になっていると思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
90	全	今後も、コストを意識することは当然ですが、病院で働く医師・看護師等の職員の皆さんが働きやすい職場環境を整備し、その恩恵が鹿児島市民や患者の方々へ還元されるような事業計画を推進していただきたいと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
91	全	再整備の工事が始まり、診療機能の稼働の制限がある中で安定した経営を維持することは非常に難しいと思います。多職種で課題を共有しながら対応し、安心安全な医療の提供を行って頂きたいです。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
92	全	とてもよくまとめられていて、市立病院の役割や今後の方針などがよくわかりました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
93	全	これからの市立病院の大切な役割にさらなる期待をしています。ありがとうございます。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組んでまいります。	B
94	全	全ての職員が定着することが質の良い医療、看護の提供ができると思うので、定着しない原因を取り除くようにしてはどうか。それが患者にとってもベストだと思います。	ご意見については、今後、働き方改革を進めていく上で、参考とさせていただきます。	D
95	全	医師、看護師の確保なしにはこの素案の成立はあり得ません。集団で離職するような環境にならないよう一層の配慮をお願いします。公立病院経営強化ガイドラインにも目を通してみようと思います。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
96	全	P17患者サービスの向上で、診療待ち時間や各種検査の待ち時間が長いので、院内のデジタル化を早期に実施して、患者の待ち時間の改善を図ってほしい。	ご意見については、今後、院内のDXを推進していく上で、参考とさせていただきます。	D
97	全	地域医療機関との、WEB予約や情報の活用、医療連携システムの構築の必要性を感じます。	ご意見については、今後、地域医療機関との連携強化を図る上で参考とさせていただきます。	D
98	全	何年かの間に世界の情勢がどう変わるか。色々な事が起きたとしても、計画通り進まない場合も医療は無くしてはならない命のターミナルです。根本はやはり人づくりから始まり人づくりで終わるか。五感のしっかりした余裕ある人づくりに力を入れていただきたいと思います。デジタル化を推し進め、アナログも大切かと思います。専門学校の充実も提言したく思います。	ご意見については、今後、計画の推進に取り組んでいく上で、参考とさせていただきます。	D
99	全	公立病院経営強化プラン、勤務間インターバル、チューター制度、働き方改革、カンファレンス、持続可能な医療提供体制、AST、インフラ長寿命化計画、WEB予約、等の専門用語を用語集に載せた方が理解できる。	専門的な用語について、用語集に説明を追加します。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
100	全	広報誌「パートナーシップ」を拝見したことがないので、ぜひ、読んでみようと思います。	ご意見として承ります。	E
101	全	意見ではないのですが、今後、人口減社会となり、市立病院の運営も大変と思います。鹿児島市だけでなく県内の中心的な役割を担う病院として、将来まで頑張ってください。	ご意見として承ります。	E
102	全	医療従事者だけでなく、事務職も大事な役割や使命を担っていると思います。頑張ってください。	ご意見として承ります。	E
103	全	市立病院の役割、内容を市民がもっと理解しなければと思わずにはいられませんでした。	市民の皆様に当院の役割や取組を、ホームページ等で今後も広く周知してまいります。	E